

特殊詐欺被害防止対策の強化 ～高齢者世帯に自動通話録音機を無償配布～

都内で多発する振り込め詐欺などの特殊詐欺被害が後を絶ちません。
本市においても、平成 29 年 7 月時点で、30 件発生しており、被害総額は 7,400 万円を超えています。
被害者の多くが高齢者であることから、田無警察署と連携し、被害を受けるおそれのある高齢者へ、被害防止効果のある自動通話録音機の配布を行います。

1 自動通話録音機の概要

本機は、電話機と通信回線との間に設置することで、通話内容を自動で録音します。
電話機の着信音が鳴る前に電話の相手へ警告メッセージを流します。
悪意のある者からの通話を断念させ、直接会話をする機会をなくすことで被害に遭いにくい環境をつくります。

2 配布内容

- (1) 対象者
市内に住所を有する 65 歳以上の高齢者世帯
※65 歳未満の方が同居している場合も対象です。
- (2) 配布台数
200 台予定（平成 29 年度）
※1 世帯に 1 台、無償で配布します。
- (3) 配布時期
10 月から配布予定（現在調整中）

【問い合わせ先】 危機管理室（TEL：042-438-4010）

資料のポイント

防犯対策の強化（特殊詐欺被害の防止）

現在、市報やホームページでの注意喚起に加え、「西東京市安全・安心いーなメール」の配信（事前登録制）や防災行政無線を活用した一斉放送により、リアルタイムで入電状況をお知らせするなど、田無警察署と連携して注意を呼び掛けています。

今回、自動通話録音機を 65 歳以上の高齢者世帯のうち、特に被害に遭いやすい環境にある世帯へ重点的に配布することで、被害を未然に防ぐ効果が期待できます。